

R7 成績の分布表

令和7年度

客観的な指標の算出方法						
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する（100 点満点で点数化）						
学科名	調理師養成科	学年	1	学生数	36	
成績の分布						
指標の数値	～50 点	50 ～60 点	60 ～70 点	70 ～80 点	80 ～90 点	90 ～100 点
人数	1	6	10	15	4	0
下位 1/4 に該当する人数		1 名				
下位 1/4 に該当する指標の数値		55 点以下				

客観的な指標の算出方法						
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する（100 点満点で点数化）						
学科名	調理師養成科	学年	2	学生数	37	
成績の分布						
指標の数値	～50 点	50 ～60 点	60 ～70 点	70 ～80 点	80 ～90 点	90 ～100 点
人数	0	5	13	15	3	1
下位 1/4 に該当する人数 0 名						
下位 1/4 に該当する指標の数値 55 点以下						

◇卒業認定に関する方針について

【 認定基準 】

① 納入金

本校で定められた授業料、その他納付金等を納入していること。

② 単位認定試験

カリキュラムに記載された必修科目において、科目毎に試験を実施し、採点・評価する。

- ・ 前期試験（実技 7 月・学科 9 月）、後期試験（実技 1 2 月、学科 2 月）
- ・ 成績査定の点数は 1 0 0 点法により、各教科についての点数は 6 0 点以上でなければならない。
- ・ 調理実習科目については、「A・B・C・D・E」の五段階評価とし、C 以上でなければならない。
- ・ 試験を受験しない教科については単位の認定をしない。

③ 出席状況

- カリキュラムに記載された科目の出席率を評価対象とする。
- ・ 授業時間数・単位数の 2 / 3 以上の出席時間数がなければならない。

* 卒業認定について認定基準を学生便覧等に記載し、入学研修にて配布・説明。

* 卒業認定会議を実施し学校長が卒業認定を行う